

受付番号	2023-37		
許可番号	大歯医倫 第 111295 号		
研究課題名	こどもが担うケアと学習面・健康面・生活面との関連の検討		
研究責任者	中塚 美智子	申請者	中塚 美智子
研究終了日	2026 年 3 月 31 日		
所属	医療保健学部 口腔工学科	所属	医療保健学部 口腔工学科
職名	教授	職名	教授

申請の概要

障害、疾病等を有する家族のケアを担う子どもたちのことをヤングケアラーと呼ぶ。昨今、ケア負担による子どもの健康、学業、人間関係等への影響に関する議論が進みつつあり、子どもの人権に関わる問題として認識されている。

厚生労働省が令和 2 年度に中学校 2 年生、高等学校 2 年生、令和 3 年度に小学校 6 年生、大学 3 年生を対象として全国調査を実施したところ、ヤングケアラーの存在割合として概ね 4%~6%という数値が示された。都道府県レベルでもヤングケアラーについての調査が行われてきたが、ヤングケアラーの口腔内の状態については明らかにされていない。

本研究は、尼崎市が令和 3 年度以降に実施した種々の調査で得られたデータを特定の個人が識別できないようにした状態で提供を受けて、尼崎市内の学校に通う子どもの学校歯科健診データ、ヤングケアラー実態調査データを用い、尼崎市内の小学 4 年生から中学 3 年生約 2 万人の口腔崩壊等口腔内の状態と、子どものケア役割との関連を明らかにすることを目的とする。

本研究により尼崎市の学校に通う子どもの口腔崩壊等口腔内の状態と子どものケア役割との関連が明らかになれば、ヤングケアラーに対する歯科の側面からの課題解決に向けた支援の検討、ならびに具体的な支援の実施につなげていくことが期待される。